



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

## ■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

## ▲注意

- 本製品は複層ガラスを使用するため、重量が最大で25kgとなります。障子の開き、たおれなどで思わぬケガをしたり漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
  - ・製品を運んだり、取付ける場合、重量に見合った人数で行ってください。
  - ・電動ユニットを取付けるまでは、障子は固定されません。障子の開き、枠と障子の間に指などを挟まないようにしてください。
  - ・窓台は45×105mm以上、窓台下の間柱は30mm以上の材料で開口部を作ってください。
- 漏水の原因になるおそれがありますので下記事項をお守りください。
  - ・本製品取付け後、サッシと躯体の合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。
  - ・外壁施工後、枠の取合わせ部には必ずシーリングをしてください。

## ■取付け上のおお願い

- 樹脂の表面はキズつきやすいので、ぶつけたり、こすったりしないでください。
  - 樹脂部材をねじ止めする場合は、締めすぎないでください。樹脂が割れたり、ねじが貫通するおそれがあります。
  - シーリング材はシリコン系、変成シリコン系、ウレタン系が使用できます。ポリサルファイト系はサッシが変色するおそれがありますので、使用しないでください。なお、サッシとの接着性を高めるために、必ず指定のプライマーを使用してください。
  - 浴室などの高温・多湿な場所には使用できません。
  - 電気配線工事(電源コードの切断および再接続・コンセントの増設)は電気工事店に依頼してください。
- ※清掃が必要な場合は、中性洗剤を使用してください。ベンジン、ガソリン、エーテル、アセトン、シンナーなどの有機溶剤は使用しないようにしてください。

## ■部品・ねじ一覧表

①	②	
		
スクルー釘φ3×38	皿木ねじφ3.8×38	ガラス外れ止め部品セット

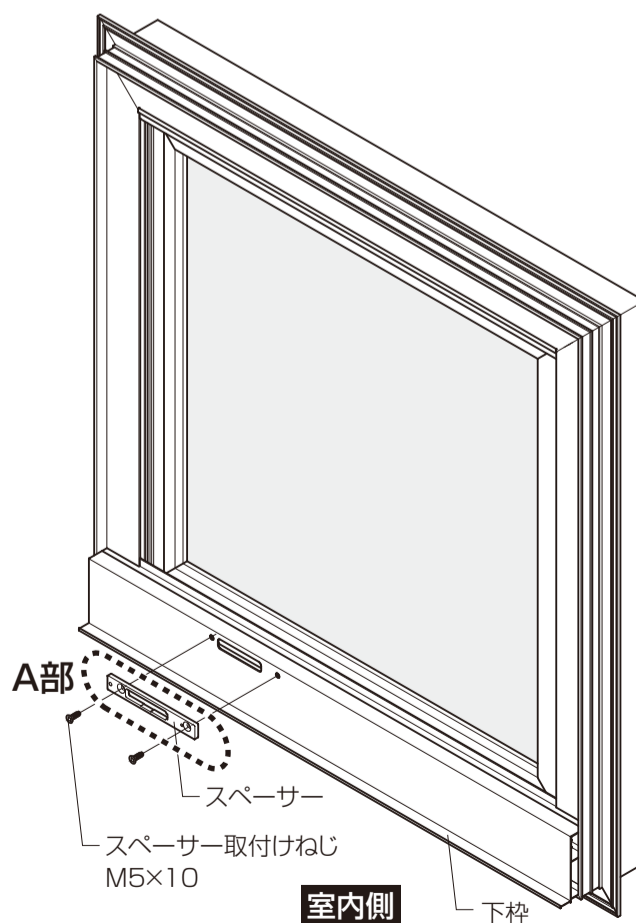
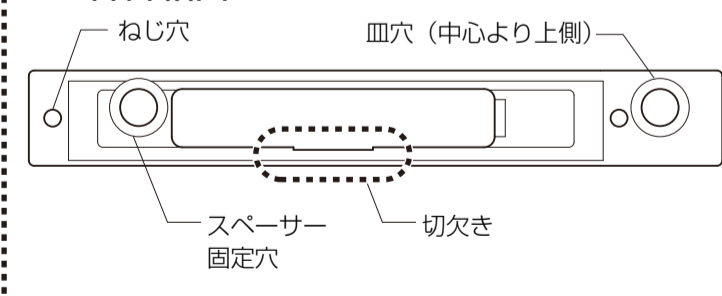
※本製品には電動ユニット・リモコンは同梱していません。別途、指定の電動ユニット・リモコンを準備してください。  
※電動ユニットの部品・ねじについては電動ユニット付属の「電動ユニット取付け説明書」を参照してください。

## ■取付け順序

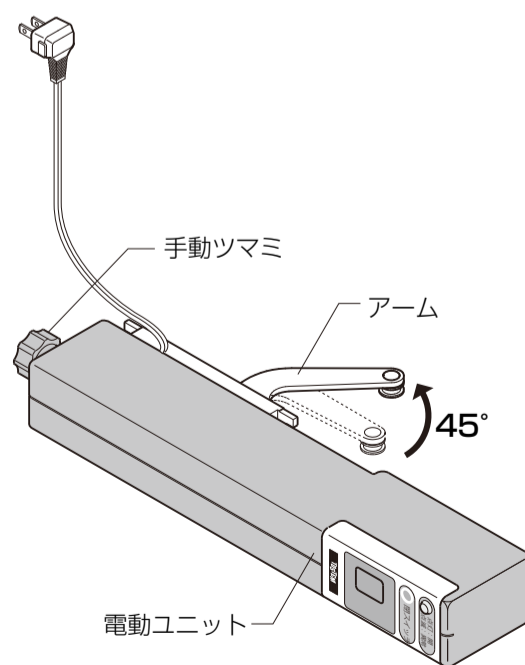
### 1 電動ユニットの取付け

①下枠にスペーサーを取付けます。  
※取付けには向きがあります。下図の向きで取付けしてください。(ねじ穴が左側、皿穴が右側で切欠きが下側にくる向きになります。)

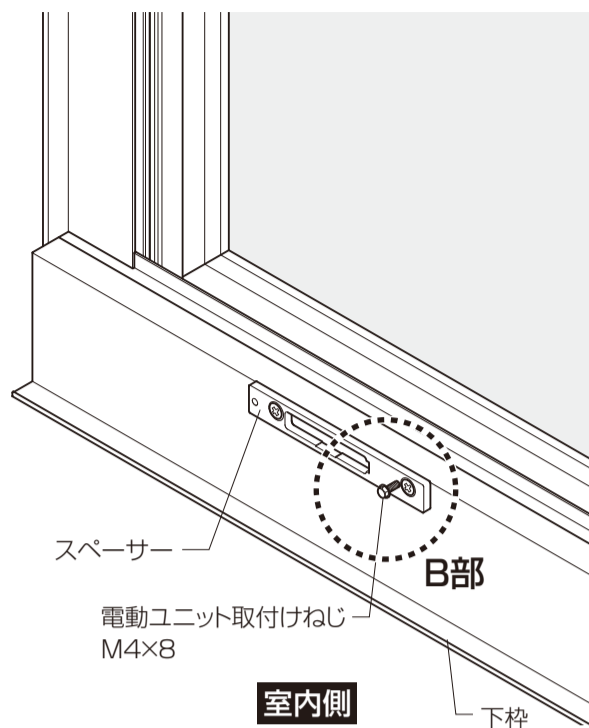
#### ■A部詳細図



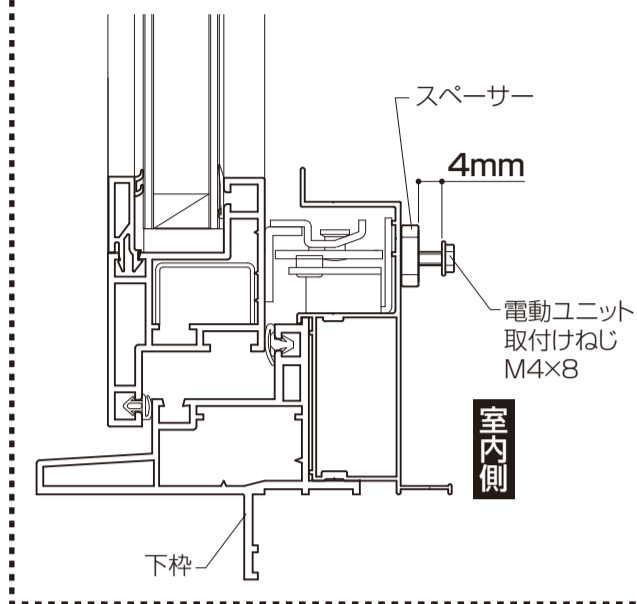
②電動ユニットの手動ツマミをまわし45°程度までアームを開きます。



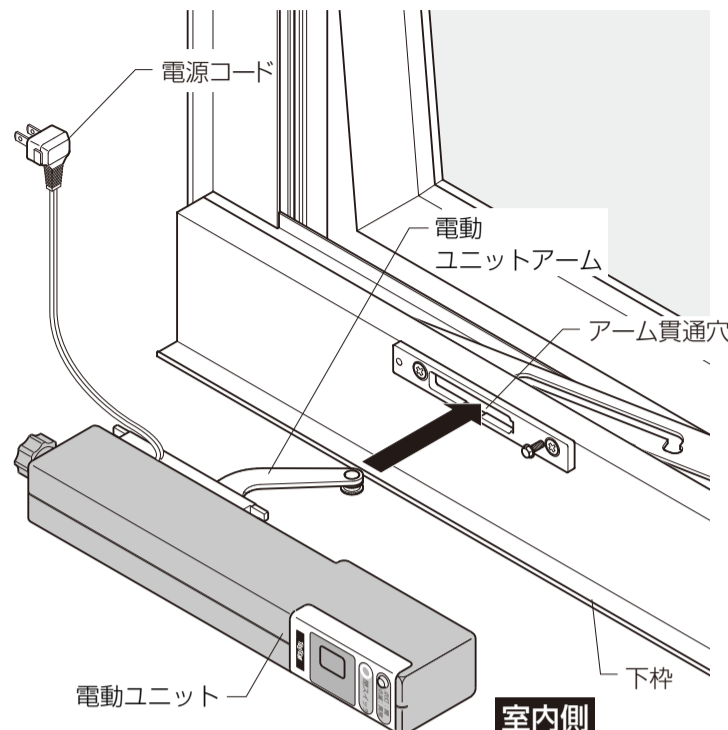
③電動ユニット取付けねじをスペーサー右側に仮止めします。



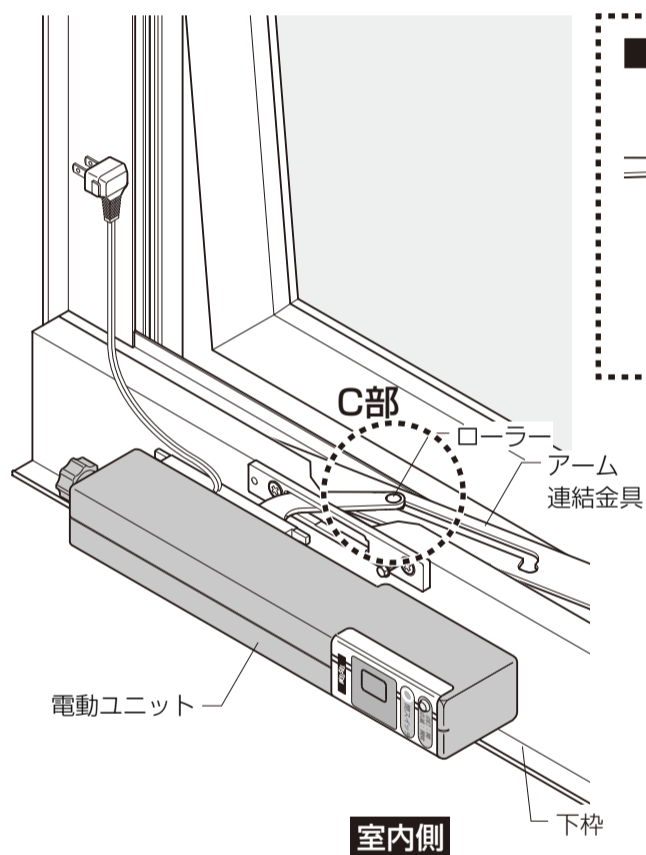
■B部詳細図



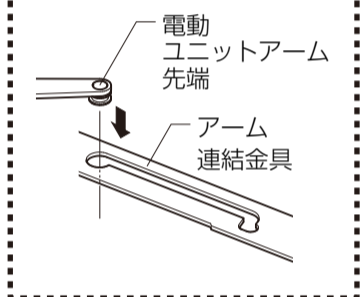
④電動ユニットアームを高所用換気窓本体のアーム貫通穴から差込みます。



⑤電動ユニットアーム先端のローラーをアーム連結金具の穴に差込み、電動ユニット取付け位置まで押付けます。

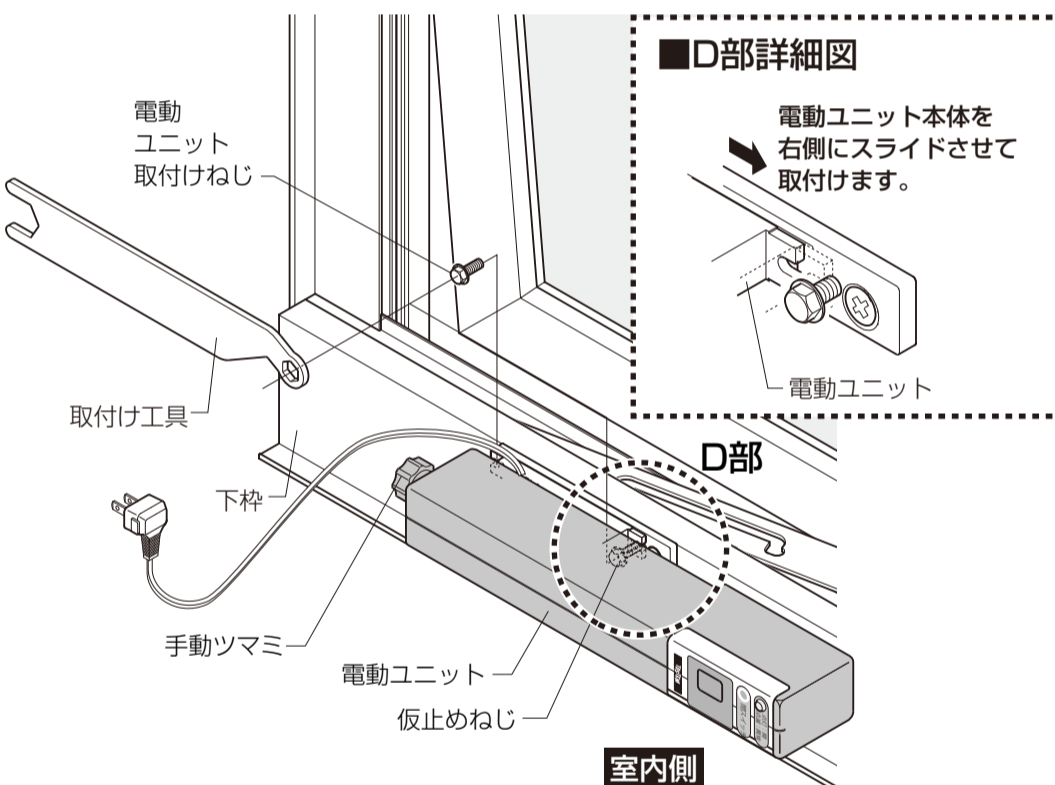


■C部詳細図



⑥③で仮止めした電動ユニット取付けねじに電動ユニット本体を右側にスライドして取付けます。

⑦電動ユニット取付けねじで、電動ユニットを固定します。ねじの締込みには電動ユニットに同梱されている取付け工具を使用してください。固定後、電動ユニットの手動ツマミをまわし、障子を閉めてください。



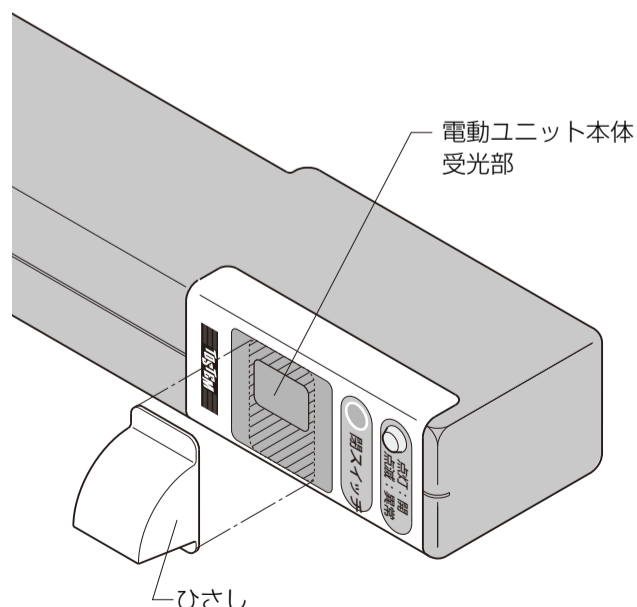
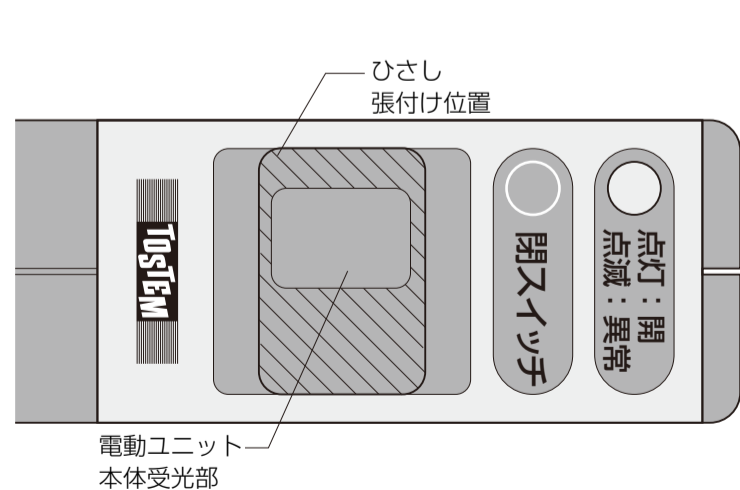
■D部詳細図



2 ひさしの取付け

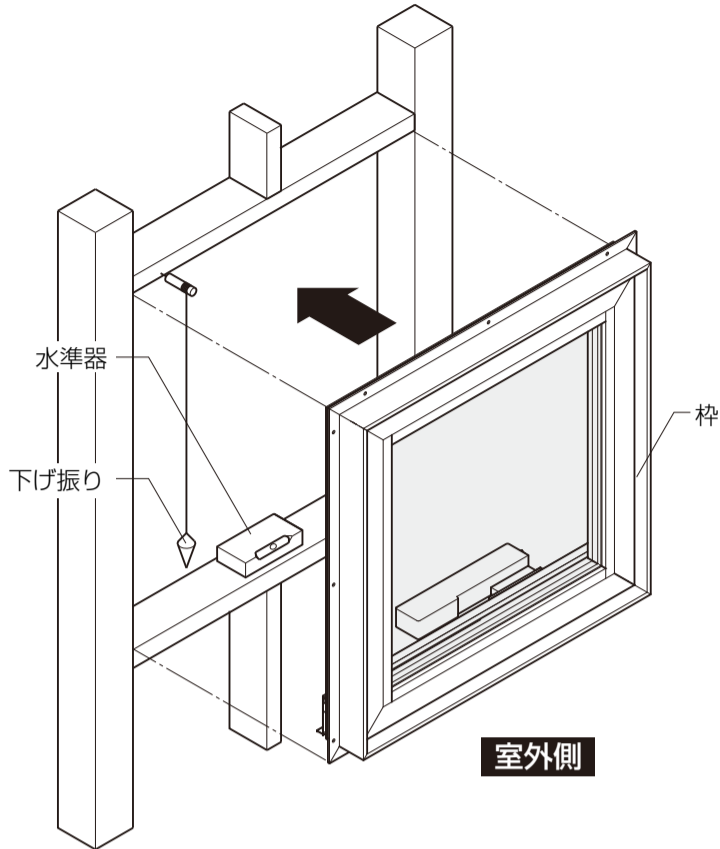
●高所に取付ける場合又は、外からの太陽光などが直接受光部に当たる場合は、電動ユニット本体受光部にひさしを張ってください。

※ひさしをつけないとリモコンによる下からの操作信号を受光しづらくなり、作動不良の原因となります。



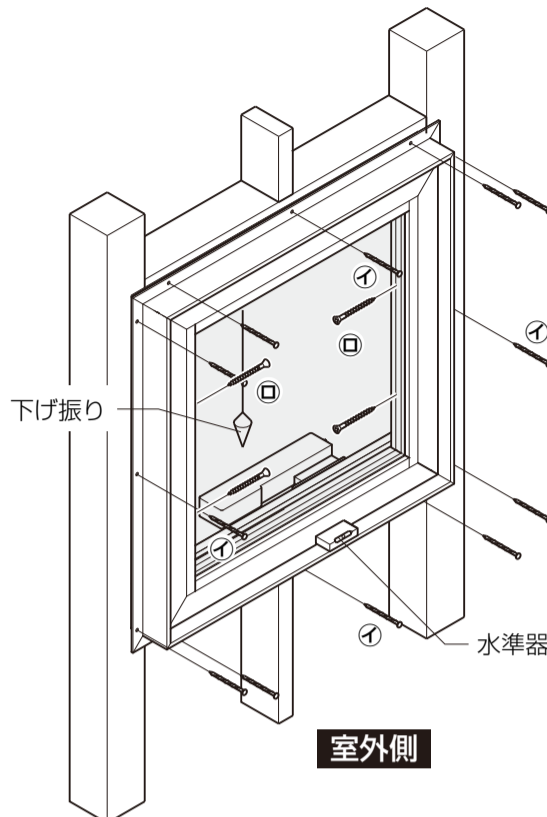
### 3 枠の仮止め

開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。



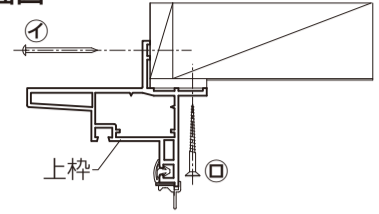
### 4 枠の調整と固定

●下げ振り・水準器で枠のねじれ、たおれ、ゆがみを直した後固定します。

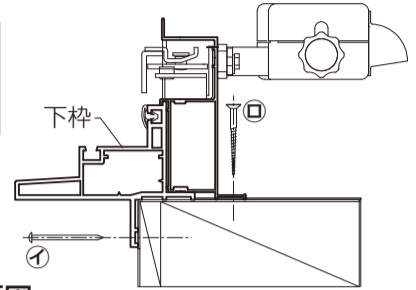


### ■取付け詳細

#### ●縦断面図

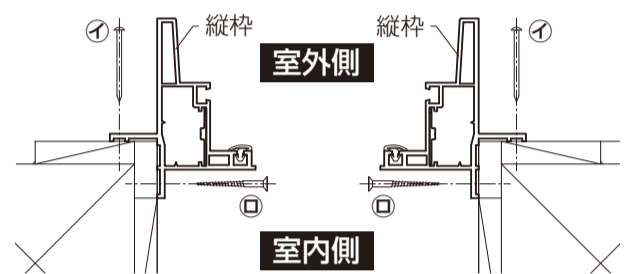


室外側



室内側

#### ●横断面図



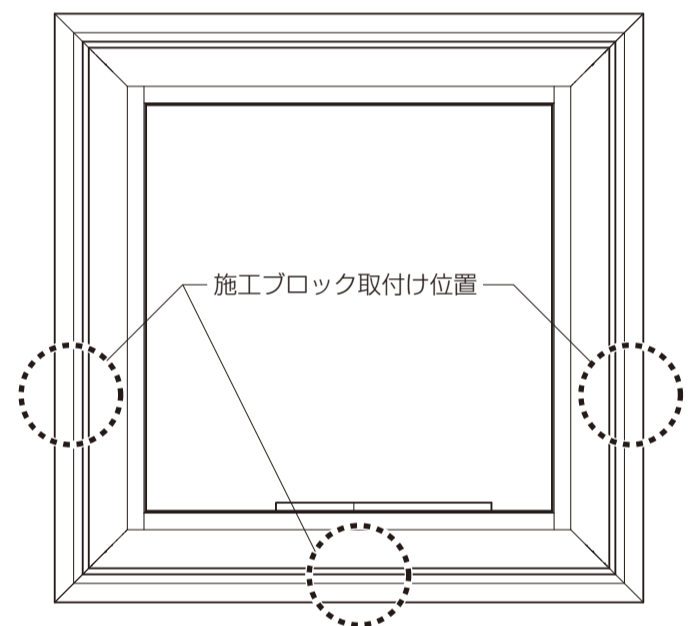
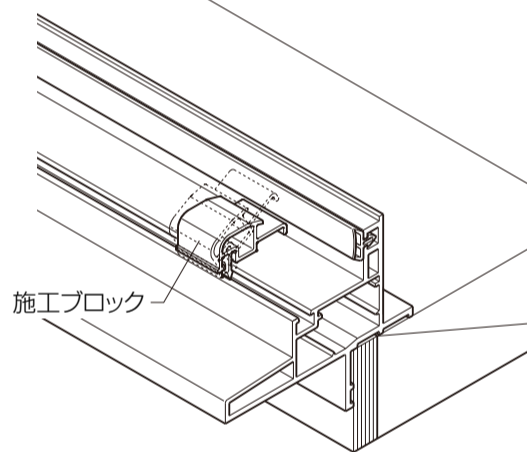
### 5 ガラス建込みについて

●※ガラス建込みの詳細は「ガラス施工説明書」をご覧ください。

### 6 施工ブロックについて

●高所用換気窓には、工場出荷時に施工ブロックを取付けています。枠の取付けガラスの建込みが完了するまで絶対に取外さないでください。枠と障子のチリが狂い開閉に支障をきたすおそれがあります。

※施工完了後には、必ず施工ブロックを外してください。



### 7 電源の接続

●電源コンセントへ接続してください。

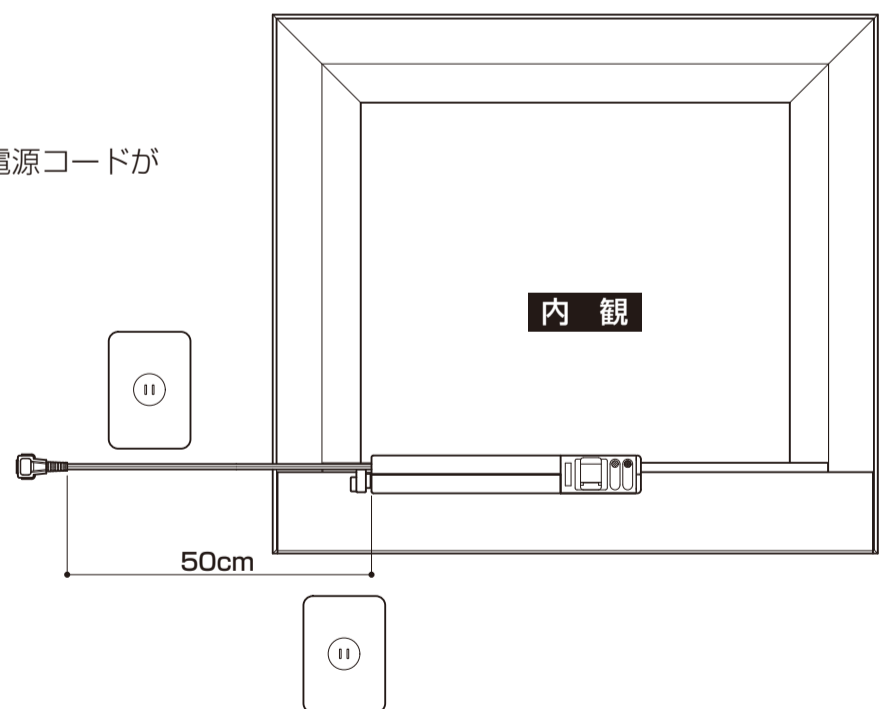
※コンセント増設が必要な場合は電気工事店に依頼してください。

※電源コードは電動ユニット内観左端部より50cmの長さになっています。電源コードが届く範囲にコンセントを設置してください。

### 8 動作確認

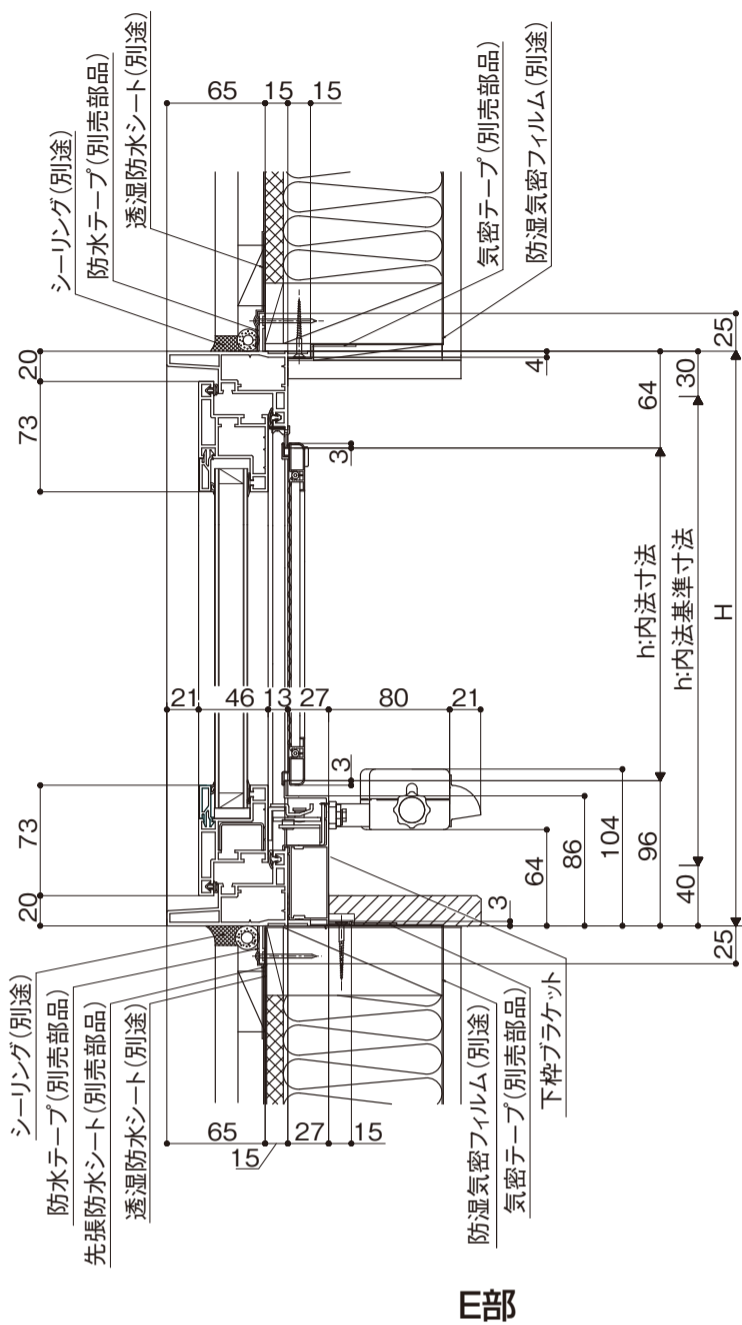
●電動ユニットを操作するためには、共通リモコン (Z-01-BZLT) 又は、単機能リモコン (Z-01-BZLP) が必要になります。リモコン登録を行い、正常に作動するか確認してください。

※リモコンの登録および操作の仕方については、電動ユニット付属の「電動ユニット取付け説明書」又は、リモコン付属の「共通・単機能リモコン電動ユニット取扱い説明書」をご覧ください。



■納まり図

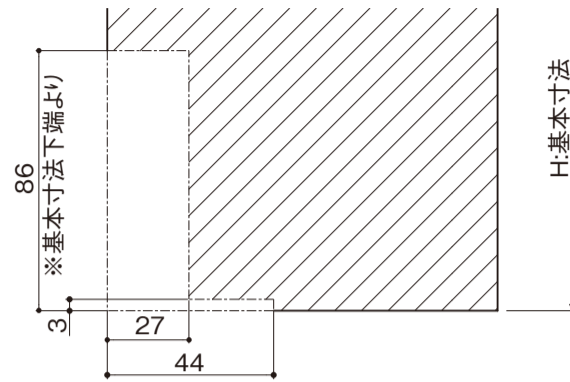
●縦断面図



■E部詳細図

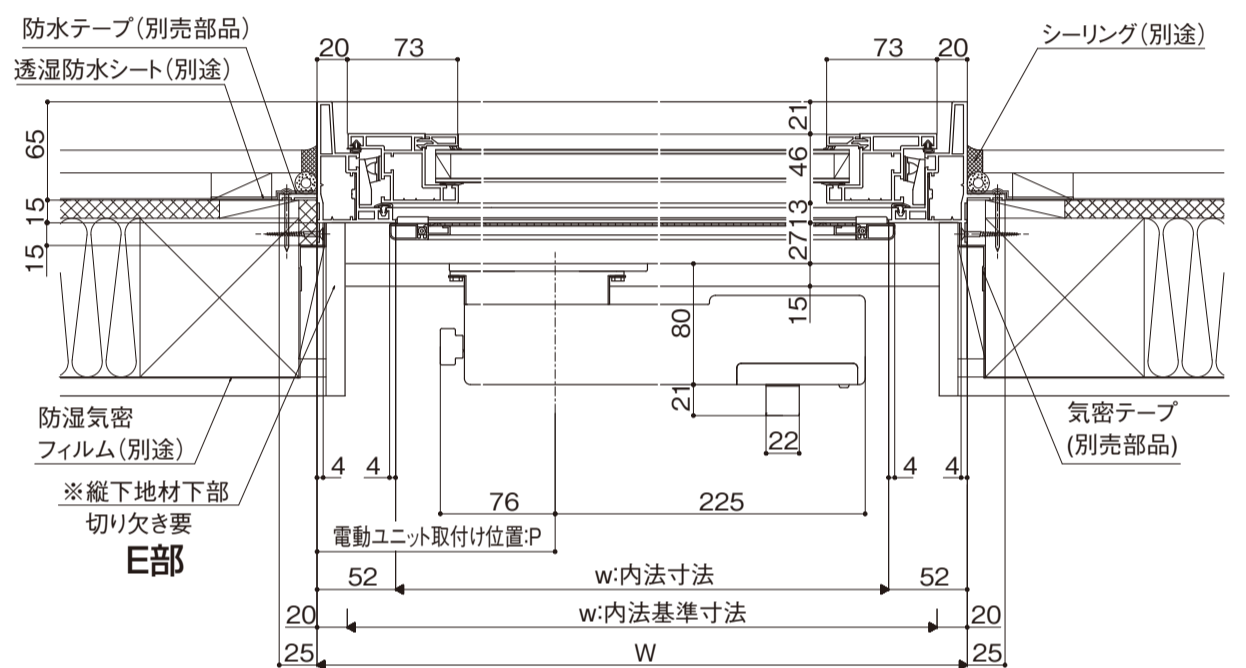
※下地材を取付ける場合は、下図のような加工が必要となります。

●縦下地材下部



※下地材などを取付けない場合は、下枠ブラケットの小口面が隠れるように施工してください。

●横断面図



W呼称	W基本寸法	電動ユニット取付け位置:P
060	640	164.5
069	730	209.5
074	780	234.5
W特注	W<627	157.5
	W≥627	W/2-155.5

●窓枠の見込み寸法が大きい場合、リモコンの操作範囲は狭くなります。納まり、操作範囲を確認の上、ご使用願います。

